

食品ロス削減に向けた文部科学省の取組

平成28年9月26日
文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課

資料 1

◆食に関する指導

学校における食育の取組の中で給食の時間等に「食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心をもつ」ことを指導

【指導内容の例】

感謝の気持ちの表れとして、残さず食べたり無駄なく調理したりすること。



小学生用食育教材
たのしい食事つながる食育
(平成28年2月,文部科学省)



食に関する指導の手引
第一次改訂版
(平成22年3月,文部科学省)

◆社会的課題に対応するための学校給食の活用事業(モデル事業)

学校給食に求められている食品ロスの削減、地産地消の推進、伝統的な食文化の継承などの社会的な課題解決に資するためのモデル事業
(平成28年度～)

- 平成28年度は13地域で実施
うち、食品ロス削減の取組は以下4地域
- 北海道網走市
 - 山形県高畠町
 - 福島県国見町
 - 宮崎県小林市・川南町

社会的課題に対応するための学校給食の活用

事業概要
学校給食には、適切な栄養の摂取による健康の保持増進や食に関する指導での活用に加え、食品ロスの削減、地産地消の推進、伝統的な食文化の継承などの社会的な課題・要請への対応が求められている。本事業では、学校給食の活用を通して課題の解決等に資するための事業を実施する。

